

TSUBAKI

第91号 発行日：2024年7月1日
発行者：社会福祉法人 椿福祉会
発行責任者：松田明美



〒538-0031
大阪市鶴見区茨田大宮2丁目2番25号
TEL 06-6911-1002 FAX 06-6911-1006
WEB <http://tsubaki-fukushikai.com/>

人材不足と雇用の確保について

社会福祉法人椿福祉会は1993年（平成5年）に設立し、設立以来30年余り障害者（児）への支援を主な事業としてきました。現在は障がい者福祉サービス事業者が多数となりましたが、それでも鶴見区近隣における入所施設（障がい者支援施設）は『つるみの郷』と他1カ所です。椿福祉会は入所施設を持つ法人として、福祉のインフラとして頼れる存在となるよう、引き続き日々努力を重ねてまいりますが、昨今の人手不足は事業継続をする上で正に死活問題です。今後、国内の福祉人材の獲得競争が激化する中、企業での採用活動がより一層増えるのではないかと感じています。



2027年には「介護福祉士経過措置（介護福祉士養成施設を卒業した年度の翌年度の4月1日から起算して5年間継続して介護等の業務に従事した場合介護福祉士の資格を取得できる）の廃止」が決まり、業界の課題となっています。日本の介護人材不足は年々深刻さを増し、社会問題とすべき状況にあります。介護福祉分野のコストの大半は人件費であり、今後、労働者人口が減少していく中、各事業所は人材確保をする上で、人材紹介会社や派遣会社への依存が高まり、その高額な手数料が人件費を引き上げていくことは間違いありません。当法人でも、外国人の受け入れ導入前はギリギリの人員配置で年々採用は難しくなっていました。また、職員の勤続年数も思うように伸びない状態でしたが、ある施設長会議で外国人を受け入れている施設の方の話を聞き、外国人の採用を決断しました。導入には多くの不安やハードルがありましたが、短期間に複数名を受け入れたところ、想像以上に職員や利用者さんからの評判も良く、逆に職員の刺激になっているので、今後も継続的に受け入れていく方針で考えています。福祉施設にとって外国人の採用は単なる人手不足解消だけではなく、各サービスに必要な配置基準を満たし、報酬の減算を回避することを意味します。いずれにしても法人の強い意向で外国人採用を始める場合、職員にどのような意図で受け入れるのか伝えなければ、指導の負担や意思疎通の難しさによるフラストレーションが強調されてしまいます。椿福祉会では、受け入れ後のトラブルを軽減させるためにも、日本語が堪能な外国人を通訳として採用し、スタッフとの意思疎通が図れるよう予め試みしました。新たな人材確保を模索しながら引き続き職員採用も同時に進めていく所存です。



社会福祉法人 椿福祉会
理事長 高部 真実

はじめてキッチンカーを呼びました！

4月25日（木）にはじめての試みとして「シンショク食堂」さんのキッチンカーを呼び、つるみの郷の利用者さん、ワークセンターの利用者さんみんなでカツカレーとティラミス頂きました！

キッチンカーのカツカレーはお昼ご飯なので、午前中は交流ホールでつるみの郷の利用者、ワークセンターの利用者と一緒にボール入れゲームをしました。普段は日課としてストレッチや散歩などを一緒に行うことはありますが、盛り上がる音楽を流しながらゲームをすることはあまりないので、新鮮でみなさん楽しんでおられました。

ゲームを楽しんだ後は、みなさんお待ちかね、キッチンカーのカツカレーです！カツカレーはボ

リューム満点で少しスパイスが効いていましたが、みなさんおいしそうに食べられていました。食後のデザートはティラミスもあり、みなさん満足そうでした。

キッチンカーを呼ぶというはじめての試みで、職員がバタバタすることもありましたが、無事終えることができました。今後も利用者さんのリクエストを聞きながら、利用していきたいと思えます。

*ホームページ、インスタグラムも随時更新していきますので、見ていただけると幸いです。

(つるみの郷 雫)



新人職員紹介



名前
三好 楓

所属
つるみの郷

出身校
大阪青山大学

働いてみた感想

利用者さんとコミュニケーションをとることが難しいと感じています。まだまだ利用者さんについて分からないことが多いので職員の皆さんに助けてもらいながら仕事をしています。製パンでは利用者さんと協力してパンを作っています。調理パンを作る時間が楽しいです。販売した時に美味しかったと声をかけてくれることがやりがいに感じています。

休日の過ごし方・趣味・特技等

休日は基本的に家で動画を見ていることが多いですが、友人とご飯を食べに行くことが楽しみの一つです。友人と食べに行くものは様々ですが、その中でもスイーツを食べに行くことが多いです。高校時代に茶道部だったこともあり、抹茶のスイーツや和菓子には惹かれてしまいます。最近は紅茶にもハマっていて、美味しそうなお店を探しています。

就労・日帰りのレク「滋賀県信楽へ!!!」

就労B型の利用者・職員で、3月29日に日帰りレクリエーションで滋賀県信楽町へ行って来ました。日頃の頑張りをお互い労い、当日はみんなで余暇を楽しみました。現地に近付くと車内からは、どこを見渡しても狸の姿があり、みんな大興奮でした。初めての陶芸体験では作り方を習いながら、それぞれお茶碗やマグカップ、お皿等

を思い思いに作りしました。今は完成品が送られてくるのを心待ちにしています。昼食は和牛すき焼き膳を食べ、「お肉が美味しかった!」と言い、とても喜んでいました。次はどこに行こうか?それを楽しみに来週からもみんなで作業を頑張ります!(ワークセンターつるみの郷 高田)



5月に入り日中の気温は高くなりましたが、朝夕の寒暖差が激しく体調を崩される利用者さんがちらほら...

パン工房つばきに沢山のパンを注文されていた生活介護の利用者Nさんも、体調不良でお休みされていました。ご自宅に連絡をしたところ、お母様も体調を崩されており引き取りが難しいとのことで、送迎時にお届けに伺いました。

利用再開日にお母様より「体調不良の間は2人とも食欲がなく、いつもの半分くらいしか食べられませんでした。ワークセンターのパンは3個も食べられました。それから食欲も体調も戻りました。



ありがとうございました!」と嬉しいお言葉を頂きました。ちなみにNさんが食べられたパンは、ウインナーパン・クリームパン・塩パン、お母様は焼きそばパンを2個食べたそうです。

就労B型「パン工房つばき」のパンは生活介護の利用者さんからも大好評!!元気になるパン工房つばきのパンを、皆さんもぜひ買いに来て下さいね!!

(ワークセンターつるみの郷 小橋)

元気がでる!パン工房つばきのパン

ピクニック行事

5月21日火曜日に鶴見緑地公園に行きました。当日はとても天気が良くピクニック日和でした。グループに分かれて鶴見緑地公園に行き、噴水、風車、鶴見新山で鶴見区の景色を見ました。①グループは競技場の建物を見て噴水まで歩き、近くの売店でポテト、フランクフルトやジュースを購入して食べて戻りました。②グループも噴水を見た後に鶴見緑地公園のレストランでポテトやフランクフルトを購入して食べた後は、鶴見緑地公園内を散策して戻りました。③グループは自動販売

機でジュースを購入してベンチで休憩しながら飲みました。休憩を終えた後は階段で鶴見新山に登り、鶴見区の景色を楽しみました。その景色を見ながらシャボン玉をして遊び、鶴見新山を下りた後はバラ園で綺麗なバラを見てクレヨンに戻りました。皆さんに、感想を聞くと「楽しかった」と話していました。暑い中でしたが鶴見緑地公園内を見て回ったり、好きな物を飲食して楽しく過ごしました。(クレヨン 後藤)



新人職員紹介



名前
阪本 恵里奈

所属
クレヨン

出身校
帝塚山学院大学

働いてみた感想

始めは仕事を覚えることに精一杯でしたが、利用者さんとも少しずつコミュニケーションがとれるようになり、毎日お話できるのが楽しいです。

食堂で「ごちそう様でした」の言葉を聞くと明日もおいしいごはんを届けてあげたいと思い、やりがいを感じます。

また職員の皆さんがとても優しく、分からない事はすぐに教えてくれるので安心して働いています。

休日の過ごし方・趣味・特技等

休日は友達とカフェ巡りをしています。甘いものが大好きでつい食べ過ぎてしまいますが友達とゆっくり話しながらおいしいものを食べて過ごす時間が大好きです。

最近の趣味は自転車でお出かけをすることです。公園やショッピングモールに行ったり通りすがりにいろんなお店と出会えるのが、わくわくします。



新しい仲間の紹介



ベトナムのQUANG TRI (クアンチ) 出身のリンさん。

- ①多くの歴史的遺跡がある古い町です。
- ②困難を恐れず、いつも自分の意見を率直に言います。

③日本人はルールを守って、とても素晴らしいです。周りの人はいつも優しく嬉しそうです。

④好きな料理を作って、買い物に行きます。

⑤おすすめはフォーです。

⑥介護に関することと日本の文化をもっと学びたいです。

⑦音楽が大好きなので、将来はDJになりたいです。



ベトナムのBEN TRE (ベンチュエ) 出身のスオンさん。

①一番有名なのはココナッツでベンチュエの人にとって大切な物です。

②困難な状況があっても諦めずに最後まで頑張ります。

③日本人はいつもルールを守って仕事をちゃんとできます。

④日本語を勉強したり、ベトナムの家族と電話をしたり、時々遊びに行きます。

⑤バインセオです。ベトナム南部は祝日にバインセオをよく作って、家族と一緒に食べます。

⑤もっと日本語のトレーニングをやりたい。また、介護の仕事を学びたいです。

⑥世界中を旅行したいです。お金持ちになったらファッションショップを営みたいです。



ベトナム人通訳のチャーさんが翻訳をしてくれました。ありがとうございました。



質問内容

- ①出身地はどんな町？②あなたの性格は？③日本で働いてみた感想を教えてください④休日は何をしていますの？
- ⑤おすすめのベトナム料理を教えてください⑥これからどんなことを学びたい？⑦あなたの夢を教えてください

虐待防止研修

4月12日（金）17：30～19：30大阪城南女子短期大学の前田崇博教授をお招きし、障害者虐待防止研修を開催しました（参加者40名）。

障害者への虐待防止のため、2022年度から施設職員への虐待防止研修が義務化されましたが、これまでは法人内で行うか、個別で外部研修に参加する形をとっており、義務化されてから初めての外部講師の方による研修となりました。前田教授とは担当者が事前に打ち合わせを行い、当法人職員の現状に合った内容の研修資料作成と、時

間が足りなくなるくらい熱のこもったお話をさせていただきました。

研修では普段、私たちが行っている支援の中で、何気なく使っている言葉にも不適切な表現があるということを改めて確認し、グループワークでは、実際の支援でどのように対応することが正しいのかということをお話ししました。

明確な答えは出ないことも多いですが、職員同士が常に話し合って支援内容を検討することが重要だと言うことを学んだ研修でした。



2024年度障害福祉サービス報酬改定

政府は2024年度予算案として介護報酬を1.59%引き上げ、障害福祉報酬はプラス1.12%引き上げました。また補正予算により、介護職員、障害福祉職員の賃金を2024年2月から5月は現在より月額6,000円引き上げ、6月以降は報酬改定に組み込み、既存の処遇改善加算を一本化し、それを上回る賃上げを目指すとしています。

生活介護については前年度まで基本報酬は営業時間で設定されていましたが、利用者ごとのサービス提供の実態に応じた報酬体系とするため、基本報酬の設定については、障害支援区分ごと及び利用定員規模に加え、送迎時間を除くサービス提供時間別の設定となり、7時間以上8時間未満の区分以上でない前年度より減収となります。また、一方で従業員の配置員数を算出する際に必要な前年度の平均利

用者数の算出については、サービス提供時間（サービス提供時間が5時間以上7時間未満の利用者は、前年度の平均利用者数の算出の際、1人ではなく0.75人として計算し、5時間未満の利用者は、0.5人と計算する）が考慮され、上位の人員配置体制加算が取りやすくなりました。

障がい者支援施設の補足給付費の上限が54,000円から55,500円に増額、また通所系サービスにおける食事提供加算について栄養面を評価しつつ経過措置を延長し、令和8年度末まで延長されました。

また他に障害者支援施設における地域移行を推進するための取り組み及びグループホームから希望する一人暮らし等に向けた支援等の充実、及び強度行動障害を有する障害者等への支援体制の充実等があげられます。
(常務理事 下中)



ミニトマトの空中栽培に挑戦

スーパーのミニトマトから種を採取し、種まき・育苗した苗をペットボトルで栽培してみよう！というチャレンジです。

ワークセンターつるみの郷 就労継続支援B型の利用者さんは、これまでもいろいろな野菜を育ててきた経験がある精鋭集団です。きっとおいしいトマトが育つはず！！ということで、後述の要領にてミニトマトの植え付けを行いました。ペットボトルの口から苗を引っ張り出すことが難しかったのですが、そこは精鋭集団！一度コツを掴めば、あとは上手にこなされていました。今後の生長が楽しみです。

1. 容器の準備

2Lのペットボトルの底をカッターで切ります。
切った底の部分から1cm程度の場所に紐を通す穴を2箇所開けます。
穴に吊り下げ用の麻ひもを通します。



2. 苗をペットボトルに植替え

吊り下げたときに用土が落ちないように、台所の水切りネットで根元を包みます。
苗にラップ等を巻いて、底からペットボトルの中に入れ、口の部分から外に出します。

CHALLENGE

3. 土の追加

ペットボトルの底から、元肥を入れた培養土を追加します。



4. 吊り下げ

紐を支柱に吊り下げます。



5. 水やり

水をたっぷりとあげたら完了です。

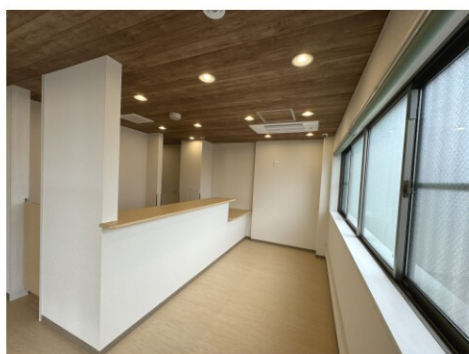


小児科クリニック新規開院

新たな一歩を踏み出す喜びに溢れるお知らせです。法人施設グループホーム安田1階に建設中の小児科クリニックの開業が8月1日の予定となりました。このクリニックは、地域の子供たちとご家族にとって、新たな医療の拠点として最善の医療サービスを提供することを使命としています。私たちは子供たちの健康と幸福を第一に考え、温かく、優しい雰囲気の中で、皆様の安心と

安全をお守りいたします。地域の皆様と共に歩み、子供たちが健やかに成長するお手伝いをさせていただけることを、心より光榮に思います。地域の皆様との信頼を築きながら、より良い医療を提供していくことを約束いたします。みなさまのご来院を心よりお待ちしております。

(院長 中村)



なかむらチャイルドクリニック

住所：大阪市鶴見区安田4-1-51

電話：06-6913-0580

管理医師：中村 訓子

7月28日(日) 内覧会

10:00~15:00

8月1日(木) 開院

編集後記

つるみの郷に、ベトナムの方が3名働きに来ています。利用者さんに笑顔で接してくれ、挨拶もきちんとしてくれていきます。せつかくの機会なので、私もベトナム語の挨拶を覚えてもらいました。ベトナム語で「おはよう」は「チャオ」と言い、丁寧な言い方だと「シンチャオ」と言うそうです。また、日本のように、朝は「おはよう」昼は「こんにちわ」というように分けることはしないそうなのですが、「チャオ」で挨拶すれば良いそうです。「ありがとう」は「カンウォン」と言うそうです。ベトナム語は、文法は簡単ですが発音が難しいそうで、私も教えてもらっている時に何度も言い直しをしてOKをもらいました。話せる機会もたくさんあるので、また他にも色々なことを教えて頂き、今後も交流していければいいなと思います。

(綾部)